

第24回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成24年1月

応募者名： 滋賀県

事業の名称：大津湖南幹線(砂川工区)都市計画道路事業

実施都市名：滋賀県草津市

事業目的

(都)大津湖南幹線は、人口増加が著しい本県南部地域を縦断し都市の骨格を形成する幹線道路である。

本事業区間の前後は4車線で整備済みであるが、廃川となった旧草津川を横断する砂川大橋は2車線で交通のボトルネックとなり、慢性的な渋滞発生箇所であったことから、4車線平面化整備し渋滞解消を図ったものである。

事業概要

事業名称:大津湖南幹線(砂川工区)都市計画道路事業

路線名:3. 2. 3大津湖南幹線

事業箇所:滋賀県草津市木川町～野村

事業延長:1,100m

幅員:31.0m

事業費:1,664百万円

事業実施期間:平成17年度～平成22年

本事業では、廃川となった旧草津川を横断する旧砂川大橋を撤去し天井川を切り下げ、4車線平面化整備を行った。

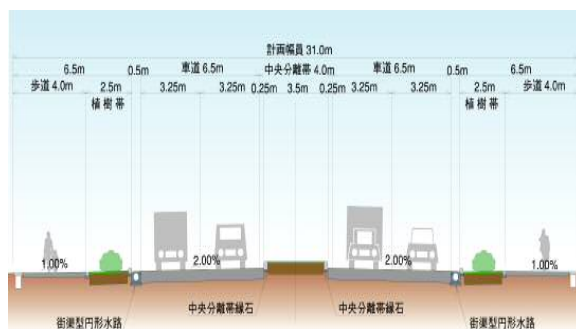
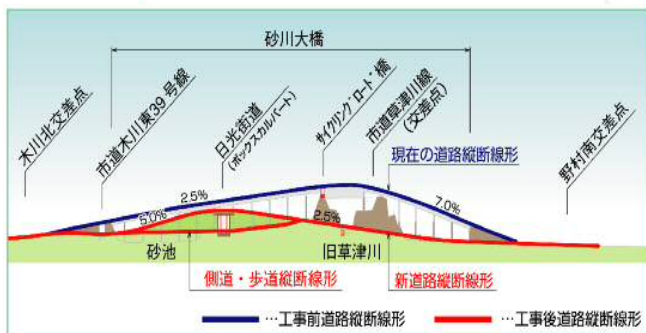
工事中は、1日2万台以上の本線交通や、交差する市道の交通を確保するため、道路の切り回しや構造物の分割施工を行った。また、周辺は、商業施設、高校、住宅等が密集する市街地であり、騒音、振動、粉塵等の対策にも細心の注意を要した。

事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断面図)

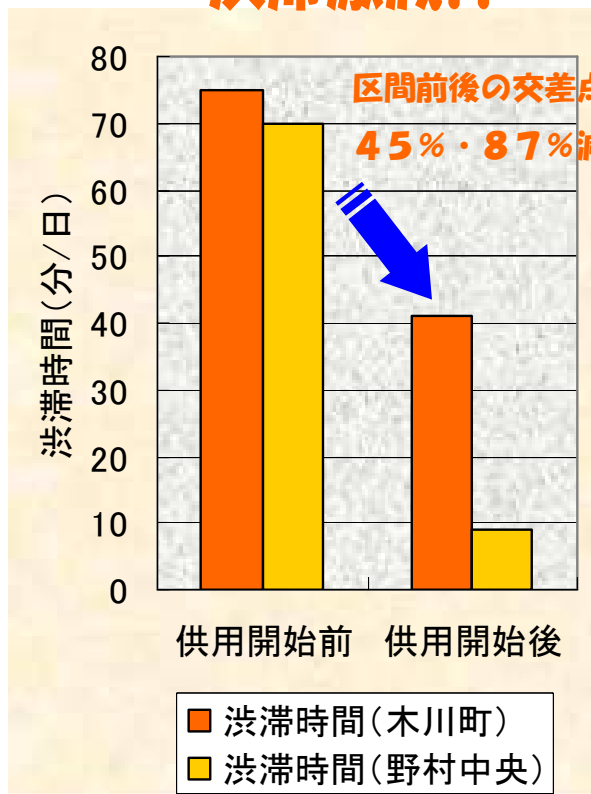
4車線化済 ← 4車線化区間 → 4車線化済



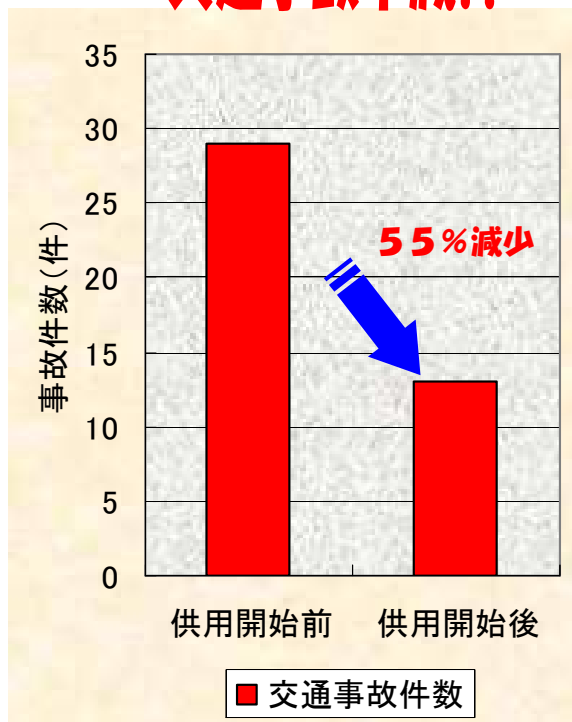
大津湖南幹線線の整備効果アピール資料

スムーズな通行が実現し、交通量が増加する中で...

渋滞激減!!



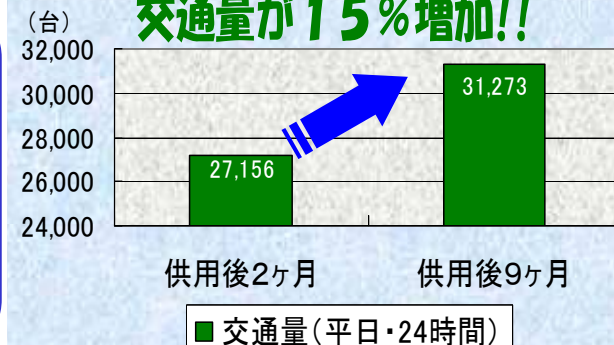
交通事故半減!!



○事業概要

事業名:大津湖南幹線(砂川工区)
都市計画道路事業
路線名:3.2.3大津湖南幹線
事業箇所:滋賀県草津市木川町~野村
事業延長:1,100m
幅員:31.0m
総事業費:1,664百万円
事業期間:平成17年度~平成22年度

**供用後7ヶ月で
交通量が15%増加!!**



「整備効果」

- * 慢性的な渋滞がなくなり、本県南部地域の重要な幹線道路のボトルネックが解消された。
- * 中心市街地へのアクセスが向上し、まちづくりに寄与した。
- * 渋滞の解消、道路の切り下げによる視距の改善等により、交通事故の削減に大きく寄与した。
- * 両側に歩道が整備され、歩行者・自転車の安全な通行空間の確保に寄与した。

事業前写真

**4車線から2車線となる
ボトルネック箇所での渋滞発生状況**

平成18年9月撮影



平成22年8月撮影



事業後写真

**ボトルネックとなっていた砂川大橋の撤去により、
スムーズな交通を実現**

平成23年4月撮影



平成22年11月撮影

